

## 6つの重点政策に係る予算額 90億6,047万5千円

### 1 少子化人口減少対策【730,977千円】

(1) 子育て世帯への支援【473,380千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
民生費	乳幼児・小中学生・高校生相当医療費助成事業 (市単独分)	46,122	乳幼児から18歳到達の年度まで(高校生相当)の所得超過による県制度非該当者の医療費及び中学生並びに高校生相当までの外来の医療費を助成する。
	ファーストバースデー祝品贈呈事業	2,052	本市で初めての誕生日を迎えるお子さんに記念品を贈呈する。
	子育て支援施設「じょうづるはうす」の運営・整備	16,926	子育ての情報交換など保護者の交流及び子どもたちの遊び場を提供し、子育てをしている家庭を支援する。
	こども家庭センターにおける包括的子育て支援	19,586	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、こども家庭センターにおいて、母子保健と児童福祉による一体的支援の強化を図る。 1. 妊娠等に関する相談業務 2. サポートプランの作成・交付(妊娠出産、子育てに不安を抱える方などを支援) 3. 産前産後の支援(助産師相談、乳児家庭全戸訪問、産後ケアなど) 4. 子ども家庭支援(家庭児童相談、乳幼児・児童発達相談など) 5. 子ども家庭相談支援事業(ショートステイ、ファミリーサポートセンターなど) 6. ペアレントトレーニング(保護者が養育スキルを学ぶプログラム) 7. 電子母子手帳の発行
	地域子育て支援センター運営事業	17,379	就学前の児童とその保護者を対象に、育児相談や子育てに係る各種講座の開催、教室や園庭を開放し、親子の交流の場を提供する。
	民間保育園等給食補助事業	24,810	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、3歳以上児の給食費を無償とする。
	放課後児童クラブ運営事業	144,048	児童の保護者が、労働等により日中不在となる家庭における児童の健全な育成を図る。
教育費	学びのじょうづるさんパスポート事業	558	市立学校に通学する小中学生が県内の教育・文化施設等を利用した際に、利用料金の一部をデジタル通貨ポイントで還元し、学びの場の拡充と子育て世帯の負担の軽減を図る。 1. 1施設当たり最大300円分(上限1,500円)のポイントを付与
	We Love 常陸太田 ぼくらのまちをぼくらがつくるプロジェクト	257	中学生を対象に、生まれ育った「ふるさと常陸太田」の伝統や文化、人や物を学び、郷土愛を育むことで、「自分たちが未来の常陸太田市を創造する」ことができる機会を提供する。
	小学1年生入学祝品給付事業	3,143	市立小学校入学時における子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、児童の健全な育成を支援することを目的に入学祝品(体操服)を贈呈する。
	中学3年生卒業記念品給付事業	327	小学校・中学校生活の中で慣れ親しんだじょうづるさんのデザインを用いた卒業記念品(トートバック)を贈呈する。
	市立中学校修学旅行費補助事業 【新規】	20,872	市立中学校の修学旅行費を全額市が負担することで子育て世帯の経済的負担の軽減と市立学校の魅力向上を図る。
	小学校T T配置事業	24,079	学級数の多い学校や児童数の多い学級にTTを配置し、きめ細やかな指導を行い、児童の確かな学力の定着と個性を發揮できる子どもの育成を図る。
	スクールカウンセラー配置事業	3,111	学校生活や家庭に起因する困り事、不登校に関わる問題等の解決に向け、カウンセラーを配置し、児童生徒、保護者及び教職員への助言、指導を行う。
	スクールソーシャルワーカー配置事業	288	児童生徒の不登校や問題行動等の早期解決を図るため、学校の対応方針や家庭支援に向け、福祉の専門的な知識経験に基づいて働きかけを行う。
	中学生の心の健康観察アプリの活用	2,563	生徒の心や体調の変化などを早期に把握し、全生徒一人ひとりに適切な支援を行うため、心の健康観察アプリを活用する。
	放課後子ども教室推進事業	5,908	放課後の小学校を活動場所として、低学年の児童がボランティアと一緒に勉強やスポーツ等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。
小中学生英語教育充実事業	42,138	小中学校での英語教育の充実を図り、グローバルな人材を育成する。 1. 中学生が英検を受検する際の検定料の一部を助成し、英語力・学習意欲の向上を図る 2. 小学生を対象に英語学習意欲向上を目的とした外国人との交流会を実施する。 3. 中学生を対象に英語でのコミュニケーション能力向上を目的とした英語研修施設における研修を実施する。 4. 小中学校に外国人による外国語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育の充実を図る。	
歳入	保育園保育料の軽減	28,441	3歳未満児の保育料を軽減し、子育て支援の充実を図る。 1. 3歳未満児の保育料を半額以下に減額(所得区分により変動) 2. 第3子以降である3歳未満児の保育料を免除(国制度では免除対象が同時入所に限定)
	保育園保育料の第2子軽減	2,160	保育園に同時入所している3歳未満児が第2子の場合、保育料を月3千円減額する。

歳入	市立保育園における主食の無償提供	504	市立保育園において、主食の提供を行うことにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。
	市立幼稚園・こども園の給食費無償化	9,625	市立幼稚園・こども園の3歳以上児の給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。
	市立中学校給食費無償化【新規】	58,483	国の市立小学校給食費無償化に合わせ、市立中学校の給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減と市立学校の魅力向上を図る。

(2) 若者定住の促進【175,831千円】

款	事業名	予算額(千円)	事業概要
総務費	JT跡地利活用事業	22,099	住宅環境を整備し、移住定住の促進を図る。 1. 公募型プロポーザルの実施 2. 埋設杭の撤去、支障木の伐採 3. 用地測量調査
	移住定住促進事業	35,389	市内の空き家を活用し、首都圏や市外からの移住増加を図る。 1. 移住定住相談室にける移住相談ワンストップサービス、オンライン移住イベントの実施 2. 空き家・空き地バンクの運用 3. 空き家の改修、家財道具処分、草刈及び見守り費用等へ助成金を交付
	定住促進住宅等借上事業	21,720	民間活力を活用して整備した賃貸住宅「ファミリーくじらヶ丘」を借上げ、子育て世帯に魅力ある住宅を提供することにより定住促進を図る。
	住宅取得等助成事業	36,000	市内に住宅を取得した子育て世帯や新婚世帯へ助成金を交付することにより、定住促進を図る。 1. 築3年未満の住宅取得 30万円 2. 築3年以上の住宅取得 20万円 3. 加算項目 近居加算 10万円 UIJターン加算 30万円 子ども加算(2人) 10万円 子ども加算(3人以上) 20万円
	子育て世帯等住宅増改築助成事業	200	子育て世帯や新婚世帯と同居するための増改築費用に対して助成金を交付することにより、定住促進を図る。
	民間賃貸住宅建築助成事業	7,000	市内に民間集合賃貸住宅を建設する個人・法人に対して、その費用の一部を助成し、良好な住宅ストックを形成することにより定住促進を図る。 1. 集合賃貸住宅 2. ZEH賃貸住宅
商工費	企業誘致促進事業	43,545	新たな雇用の創出や買い物環境改善を図るため、東部地区をはじめ市内適地への企業誘致を促進する。 1. 市内物件等のPR(関係機関主催セミナーへ出展、市HP等での発信、パンフレット頒布等) 2. 新規立地企業上下水道料金補助金 3. 新規立地企業雇用者家賃助成金 4. 企業等立地・雇用奨励金 5. 新規立地企業誘致促進奨励金
	市内就業の促進	9,878	起業・創業者に必要な経費の一部を支援し、市内での就業を促進することで、市内定住と市外への人口流出の抑制を図る。 1. 就職相談会の開催及び企業紹介ガイドブック・Webサイトの更新 2. 新規起業支援事業費補助金 3. 人材確保支援事業費補助金 4. 市民雇用奨励金

(3) 妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援【81,766千円】

款	事業名	予算額(千円)	事業概要
総務費	結婚支援事業【拡充】	10,924	結婚を支援する取組みを充実させることで、結婚に対する意識の向上を図り、成婚率を上げる。 1. 交流型出会いの場創出イベントの開催 2. 一年成婚事業の実施 3. 結婚相談センター「YOU愛ネット」の運営及び入会・更新用写真代助成 4. ライフデザインセミナーの実施【新規】
	新婚家庭家賃助成	30,960	新婚家庭を対象に家賃助成を実施し、本市への移住や定住の促進を図る。
民生費	妊産婦医療費助成事業(市単独分)	732	県制度では対象とならない産婦人科以外の疾病の医療費及び所得超過による県制度非該当者の医療費を助成する。
	妊婦のための支援給付事業	16,608	妊婦に対し、子育て情報の提供や面談、給付金の支給により、身体的、精神的ケアや経済的支援を行う。
衛生費	安心子育て応援事業	21,842	子どもが健やかに成長できるよう夜間診療や子どもの発達に関する相談等を実施し、安心して子育てができるよう支援する。 1. こども夜間診療の実施 2. 5歳児巡回相談の実施
	不妊・不育治療費助成事業	700	不妊症又は不育症のために治療を受けている夫婦の経済的な負担の軽減を図るため、治療費用の一部を助成する。 1. 不妊治療費助成 (1) 女性が厚生労働省指定医療機関において受けた保険適用外の生殖補助医療(体外受精及び顕微授精)に要した費用の一部を助成。 (2) 男性が厚生労働省指定医療機関において受けた保険適用外の精巣内精子生検採取法又は精巣上体内精子吸引採取法に要した費用の一部を助成。 (3) 女性が厚生労働省指定医療機関において受けた先進医療に要した費用の一部を助成。 2. 不育症治療助成 (1) 保険適用外の治療に要した費用の一部を助成。

## 2 人が輝くまちづくり【2,780,527千円】

(1)健康で活躍できる地域づくり【2,648,057千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
総務費	デジタルデバインド対策事業	462	高齢者等スマートフォンの操作が不安な市民を対象にスマートフォン教室を開催する。
民生費	地域貢献ポイント事業 【新規】	1,842	高齢者等のごみ出し支援を行った方に対し、じょうづるさん Payを活用して、1日当たり100円分の地域貢献ポイントを付与する。
衛生費	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (フレイル対策)	11,175	国の「健康寿命延伸プラン」に基づき、後期高齢者を対象にきめ細やかな保健事業（高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施）を推進することにより、フレイルになる恐れのある高齢者全体を支援する。 1. 後期高齢者を対象とした糖尿病性腎症重症化の予防支援 2. 低栄養予防教室等の開催 ※訪問型・通所型フレイルチェック、健康相談などの健康増進事業、長生き上手音頭の普及、フレイル予防弁当の開発などの事業については、介護保険特別会計で実施
	長生きじょうづるさん健康ポイント事業	1,287	県のいばらきヘルスケアポイント事業「元気アップ！りいばらき」での健康ポイントに応じて、「じょうづるさんpay」でのデジタル通貨ポイントを付与する。
	健康づくり啓発事業	2,259	市民自ら健康的な生活習慣を確立できるよう健康に関する啓発事業を実施し、行動変容への動機付けや必要な知識等の習得を支援する。 1. 健康まつりの開催 2. 保健推進員による市民の自発的な健康づくり活動の推進 3. 健康運動教室の実施 4. 食生活改善教室の実施
	ごみ回収促進事業	11,312	町会に対し、ごみ集積所の清掃・管理、資源ごみ分別の推進及びごみ出し困難者に対する地域活動への支援を目的に報償金を交付する。 1. ごみ集積所の清掃・管理 2. 資源ごみ分別の推進 3. ごみ出し困難者に対する地域活動への支援
教育費	市民体力づくり事業	2,101	各種スポーツイベントを開催し、スポーツを楽しみながら適切に継続することで、生活習慣病の予防・改善や介護予防に資する。 1. 体力測定の実施 2. ラジオ体操の普及 3. スポーツウェルネス吹矢の普及 4. ゲートボール大会の開催 5. 水泳教室の開催
	ジュニア運動能力向上事業	732	就学前の幼児の成長過程に応じた体力づくり教室を開催する。
	新総合体育館整備事業	2,472,846	市スポーツ推進計画に基づき、市のスポーツ活動の中心拠点として、すべての人が気軽にスポーツに親しめる場として新総合体育館を整備する。 1. 新築工事（令和6年度から令和9年度までの継続費を設定） 2. 新築工事監理業務（令和6年度から令和9年度までの継続費を設定） 3. 外構工事（令和8年度から令和9年度までの継続費を設定） 4. 外構工事管理業務（令和8年度から令和9年度までの継続費を設定）
	大里ふれあい広場プール長寿命化改修事業	22,506	大里ふれあい広場プールの長寿命化を図るため、改修工事を実施する。
	大里ふれあい広場野球場照明灯LED化改修事業 【新規】	120,000	大里ふれあい広場野球場の照明灯をLED化するため、改修工事を実施する。
	プロスポーツ連携事業	1,535	スポーツへの関心や運動力向上を図るため、プロスポーツクラブ等と連携して、複数の競技種目に対応したスポーツ教室等を開催する。また、プロスポーツクラブ等の持つ情報発信力を活用した本市の魅力発信等を行う。

(2)各種検診及びワクチン接種の助成【132,470千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
衛生費	健診・検診事業	81,270	健康診断及び各種検診並びに健診結果に基づく保健指導等を実施し、病気の予防及び早期発見を図る。 1. 健康診断 (1) 生活習慣病予防健診 2. 各種検診 (1) 歯周病検診 (2) 胸部CT検診 (3) 結核・肺がん検診 (4) 乳がん検診 (5) 胃がん検診 (6) 胃がんリスク層別化検査 (7) 大腸がん検診 (8) 子宮がん検診 (9) 肝炎ウイルス検診 (10) 前立腺がん検診 (11) 骨粗しょう症検診

歳入	各種検診自己負担の軽減	1,945	各種検診における検診委託料の増額分を市が負担し、市民負担を据え置くことで、負担の軽減を図る。 1. 胸部CT検診 2. 結核・肺がん検診 3. 乳がん検診 4. 胃がん検診 5. 大腸がん検診
	がん検診の一部無償化	4,710	65歳以上のがん検診料の自己負担を無償化し、受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療に繋げる。 1. 無償化するがん検診 (1) 胃がん(自己負担額1,000円) (2) 肺がん(自己負担額500円) (3) 大腸がん(自己負担額500円)
	帯状疱疹ワクチン定期接種費用の無償化 【制度開始：令和7年6月】	44,545	令和7年度より定期接種として実施されることとなった帯状疱疹ワクチン接種に係る自己負担を無償化し、負担の軽減を図る。

### 3 魅力アップのまちづくり【284,503千円】

(1) シティプロモーションの推進【271,761千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
総務費	戦略的な広報PR事業 【拡充】	5,142	広報計画に基づき、最重要PR事項である「少子化・人口減少対策」及び「観光誘客・産業振興」に係る広報PRを推進する。 1. 各種広報媒体によるPR (1) ラジオ広報番組 (2) PR看板 (3) プレスリリース (4) シネアド【新規】 (5) 県外ローカルテレビ【新規】 2. 市民インフルエンサーの養成【新規】
	常陸太田アンバサダーの任命 【新規】	108	本市出身者または本市にゆかりがあり、各界において活躍する方々に、SNS等を活用して本市の魅力を日常的に発信していただくため、常陸太田アンバサダーとして任命する。
農林水産業費	メープルリーフの森づくり事業	5,038	市民や都市住民参加によるサトウカエデ等の植樹を民間企業と連携して実施し、「メープルリーフの森」を育むことで、CO <sub>2</sub> を削減し将来の世代も安心して暮らすことのできる環境をつくとともに、木に親しみ、未来に続く森林の大切さについての普及啓発を図る。
商工費	そば店振興事業	2,363	常陸太田のおそば屋さんの会が実施する常陸秋そばを活用したイベントや研修会、新商品開発への支援を行い、交流人口の拡大、そば店のブランド力の向上を図る。
	各種イベントの開催	26,821	市内外からの誘客を促進し、地域経済の活性化に向け、魅力ある各イベントを開催 4月～5月：ひたちおたさくらまつり、竜神峡鯉のぼりまつり、ひたちおた山祭 8月：太田まつり 10月～11月：里美かかし祭、さとみ秋の味覚祭、竜神峡紅葉まつり、常陸秋そばフェスティバル、金砂郷のけんちん村まつり
	観光キャンペーン・都市交流・情報発信事業 (交流人口拡大推進事業) 【拡充】	6,161	アウトドアやアクティビティに適した観光資源など、本市の魅力を内外に情報発信し、来訪者の更なる増加に結び付ける。 1. キャンペーン等参加による情報発信 2. 東京都中野区との連携事業による情報発信 3. フィルムコミッションHPの作成【新規】
	観光イベント開催団体等ラジコン草刈機貸出事業 【新規】	1,448	観光誘客を目的としたイベントを実施する市民団体等に対し、ラジコン草刈機を貸し出すことで、除草作業の省力化と作業の安全性を確保し、継続的な誘客活動と景観の維持を支援する。
	地区観光施設整備事業	211,511	市内の各観光施設において、施設の適正な管理運営、維持保全を行う。
	おもてなし推進事業	8,315	交流人口、関係人口拡大等を見据え、旅行券の発行や旅行会社への支援を行い、来訪者の更なる増加に結び付ける。 1. 観光客が市内周遊観光に利用するレンタカー利用料金の一部を助成 2. 団体旅行を催行する旅行者へ旅行費用の一部を助成
教育費	歴史・文化遺産保存・整備・公開事業	4,854	歴史や文化遺産を保存・整備し、アイデンティティの向上と新たな誘客を図る。 1. 文化財の保存、活用（中染阿弥陀堂修繕、梵天山古墳群調査報告書作成等） 2. 指定文化財集中曝涼を開催

(2) カーボンニュートラルの推進【12,742千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
衛生費	省エネ機器設置補助事業	8,180	再生可能エネルギー機器等設置費用へ補助金を交付し、新エネルギーの利用を促進する。 1. 住宅用太陽光発電システム設置補助金 2. 住宅用高効率給湯器設置補助金 3. 自立・分散型エネルギー設備設置事業費補助金
	クリーンエネルギー自動車等購入補助事業	2,550	クリーンエネルギー自動車購入費用へ補助金を交付し、普及促進を図る。 1. 普通電気自動車 2. 軽電気自動車 3. プラグインハイブリッド車 4. 普通充電設備
	生ごみ処理容器等設置補助事業	518	生ごみ処理容器等設置費用へ補助金を交付し、家庭の生ごみの減量化又は資源化を図る。 1. 生ごみ処理容器 2. 生ごみ減量化機器
	カーボンニュートラル推進事業	1,494	カーボンニュートラル実現の推進に賛同する事業者からの寄附金を基に、カーボンニュートラルや地球温暖化防止を推進するため、講演会や顕彰事業を実施し、広く環境意識の啓発を図る。 1. 講演会の実施 2. ポスターコンクールの実施

#### 4 元気な産業づくり【670,342千円】

(1) 東部地区への魅力ある商業施設の誘致【138,577千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
商工費	官民連携複合施設運営事業【新規】	138,577	東部土地区画整理事業地に民間事業者が整備する施設を借り上げ、書店、カフェ等市民要望の強い店舗を誘致することで、新たな雇用の場の創出や買い物環境の改善を図る。
	企業誘致促進事業〔再掲〕	43,545	新たな雇用の創出や買い物環境改善を図るため、東部地区をはじめ市内適地への企業誘致を促進する。 1. 市内物件等のPR（関係機関主催セミナーへ出展、市HP等での発信、パンフレット頒布等） 2. 新規立地企業上下水道料金補助金 3. 新規立地企業雇用者家賃助成金 4. 企業等立地・雇用奨励金 5. 新規立地企業誘致促進奨励金

(2) 農林畜産業・商工業の振興【531,765千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
総務費	担い手確保事業	28,060	農業、林業の担い手不足対策として、地域おこし協力隊制度を活用し、担い手の確保・育成を図る。 1. チーズ職人、畜産、林業担い手の確保・育成 2. ぶどう、梨の果樹産地の維持と担い手の確保・育成
農林水産業費	農地中間管理事業	8,054	農地の有効利用や農業経営の効率化を図るため、意欲的な農業者へ農地利用の集積・集約化を行う。
	農村環境保全事業	114,386	農業集落機能の維持、強化のための共同活動の推進を図るため、日本型直接支払制度を推進する。 1. 中山間地域等直接支払推進事業 2. 環境保全型農業直接支払事業 3. 多面的機能支払交付金事業
	有害鳥獣対策事業【拡充】	19,964	捕獲隊等と連携した、有害鳥獣及び病害虫による農作物への被害防止対策を実施するため、鳥獣侵入防止対策等経費及び農薬散布経費への補助を行う。 1. 鳥獣被害防止促進事業（侵入防止柵設備資材の購入費助成） 2. 鳥獣被害防止総合対策整備事業（小型獣用箱罠、くくりわな購入助成） 3. 有害鳥獣被害防止対策事業（狩猟期にイノシシを捕獲した県猟友会太田支部会員へ助成） 4. 狩猟免許取得費等助成事業（熊を含めた有害鳥獣の対応に必要な狩猟免許取得費用等を助成）【新規】 5. 水稲病害虫航空防除事業（市農薬空中散布実施協議会へ散布薬剤費補助）
	農業担い手支援事業	24,150	高齢化等による農業の後継者不足の対策として、新規就農者等に対し農業経営のための初期投資費用等へ補助を行う。 1. 農業経営基盤強化資金利子助成 2. 就農相談会の実施 3. 新規就農者育成総合対策経営開始資金 4. 新規就農者家賃助成 5. 中古農機購入補助 6. 農耕用免許取得補助 7. 軽貨物車両購入補助 8. 儲かる産地支援事業費補助 9. UIJターン就農奨励金
	常陸秋そば生産振興事業	6,260	常陸秋そば発祥の地として産地の維持及び栽培農家の生産意欲の向上のため、常陸秋そば協議会を通じて、種子生産や種子更新及び収穫経費等の支援を実施し、生産の振興を図る。
	常陸秋そばリブランド推進事業【拡充】	575	常陸秋そばリブランド推進協議会において、常陸秋そば発祥の地として差別化を図り、リブランド化を推進する。 1. 有機栽培等栽培方法による差別化 2. 都内飲食店等への販売、PR 3. 農学博士を招いて品質評価会（品質を数値で見える化する取組み）の開催【新規】
	販路拡大促進事業	3,102	観光果樹園への誘客、販売促進を行うとともに、認証特産品のPR、知名度向上のため、出荷支援や開発支援を行う。
	農業用簡易ハウス整備補助事業	400	道の駅や各直売所へ少量多品目売れ筋野菜栽培の作型分散による地場産野菜の安定生産・品質向上・有利販売を図るため、農業用簡易ビニールハウスの設置経費へ補助を行う。
	儲かる産地支援事業費補助事業	5,511	農産物の生産性の向上を目的とした省力化のための機械購入や高品質化・付加価値の向上を目的とした施設整備費へ補助を行うことにより、儲かる農業の実現を図る。
	果樹等産地支援事業費補助事業	300	果樹等の多品種化及び新品種導入のための苗木購入費用、放任果樹園等の病害虫まん延防止のための整備費用、継承した果樹園の維持管理費用に補助を行うことにより、持続可能な果樹産地維持を図る。
	地域計画策定推進緊急対策事業	274	地域農業の将来方針（地域計画）を実現させるため、農地集積、集約に向けた計画図作成のため、「協議の場」を設ける。
	チーズプロジェクト推進事業	17,705	市内産の生乳を使用した手作りのフレッシュチーズ等の製造・販売等のため、「常陸太田市チーズ製造・商品化プロジェクト協議会」及び「ひたちおたチーズ工房」と連携し、地域ブランド力の向上や販売促進を強化し、雇用創出と地域産業の活性化を図る。
	畜産振興事業	4,075	市内の酪農、肉用牛等の家畜生産における高品質化や生産基盤の安定化、低コスト化を促進することにより生産振興を図る。 1. 受精卵移植経費等及び乳用牛検査料並びに優良和牛素牛導入経費へ補助金を交付 2. 各種共進会出品に係る手数料等経費へ補助金を交付 3. 優良精液導入経費へ補助金を交付 4. 耕畜連携のための飼料用稲の利用促進経費へ補助金を交付

農 林 水 産 業 費	林業振興事業	3,684	市内の民有林における間伐作業道の整備及び間伐を推進することにより、森林の健全な育成と林業の発展を図る。
	木造住宅等建築助成事業	4,000	市産材の積極的利用を促進するため、地域材を使用した木造住宅の新築を行う者に対し助成金を交付する。
	森林環境譲与税活用森林整備事業 【拡充】	61,031	森林環境譲与税を活用して、森林整備を進めるとともに、各種支援を行うことで、森林の適正な管理を推進する。 1. 森林経営管理制度に基づく森林整備 2. 竹林整備事業費補助 3. 竹粉碎機貸出（1台→2台）【拡充】 4. 林道現況調査【新規】 5. 新規林業就業者支援【新規】
	林道整備事業	188,058	効果的な林業施策を実施し森林整備の促進を図るため、林道整備を推進する。 1. 奥久慈グリーンライン林道整備（事業主体である茨城県へ負担金を支出） 2. 林道平諸沢入線開設工事 3. 林道生田入線改良工事
商 工 費	中小企業向け事業資金融資事業	28,820	中小企業者を対象に安定的かつ継続的な事業資金の調達を支援する。 1. 自治金融制度預託金 2. 自治金融等利子補給金
	中小企業ビジネスチャレンジ応援事業	9,269	中小企業が実施する販路拡大、技能訓練、経営革新等の取り組みを支援することにより、市内中小企業の強化、育成を図る。 1. 中小企業等販路拡大事業費補助 2. 中小企業等技能訓練事業費補助 3. 経営革新支援事業費補助 4. 中小企業等DX促進補助 5. 中小企業等事業承継補助 6. 空き店舗改修補助 7. BCP関連事業費補助
	産業活性化支援事業 【拡充】	4,087	市内商工業の売上増加及び経営担い手の育成並びに空き店舗の活用を図り、市内商工業の振興に資する。 1. 事業承継に関する事業者・市民アンケートの実施【新規】 2. 産業活性化コーディネーターを配置し、企業マッチングによるイノベーション創出や専門家紹介による課題解決等、企業の活性化を支援

## 5 安心・安全なまちづくり【3,988,376千円】

(1) 災害に強いまちづくり【323,654千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
土木費	急傾斜地対策事業	1,000	急傾斜地における土砂災害から集落を守る。(県事業への負担金) 1. 場所 棚谷町(日向前地区) 2. 事業期間 平成26年度～令和8年度
	河川維持事業	11,084	河岸浸食及び河床洗掘による河川被害を防止するため、河川の維持管理を行う。 1. 河川を阻害している土砂等の撤去 2. 市管理の河川の護岸崩落等の修繕
	内水対策事業	29,987	内水浸水想定区域において、排水ポンプ車が活動するための釜場の設計及び整備を行う。 1. 松栄町地内釜場整備工事 他
	公園等整備事業	20,669	大雨時の貯水機能を適切に保つため、調整池の計画的な維持管理を行う。 1. 真弓ヶ丘ニュータウン調整池土砂撤去
消防費	緊急自然災害防止対策事業【新規】	149,809	近年、激甚化・頻発化する自然災害に備え、道路施設の災害発生予防策を実施する。 1. 稲木町地内内水対策工事(フラップゲート、釜場整備) 2. 大森団地法面補修工事
	機械器具置場・詰所新築【新規】	30,491	金砂郷支団第3分団第2部機械器具置場・詰所、水府支団第3分団第2部機械器具置場を新築する。
	避難行動支援者避難支援事業	1,461	避難行動要支援者の早期避難(逃げ遅れゼロ)のための支援を行う。 1. 避難行動支援者の自動車保険加入 2. 避難行動支援者に避難支援の可否を確認する「電話一斉配信サービス」の運用
	避難体制整備事業	5,065	備蓄食料品及び避難所運営に必要な物品等を確保し、迅速かつ的確な災害対応を行い、市民が安全に避難できる環境を整備する。
	避難所への移動式エアコンの整備【新規】	67,078	災害時に避難所となる市立小・中学校の体育館等へ移動式エアコンを整備する。
	原子力災害対策事業	7,010	広域避難計画の実行性の向上を図るため、関係機関や避難先の市町村等と連携し、広域避難訓練等を実施する。

(2) 自主防災体制の強化【5,112千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
消防費	自主防災組織育成事業【拡充】	5,112	自主防災組織が自立し、主体的な活動を継続するため、中心的役割を担う人材の育成及び各種訓練の支援を行う。また、自主防災組織が保有する防災資機材等の更新整備に対して支援を行う。 1. 自主防災リーダー研修会の開催 2. いばらき防災大学の受講経費への補助 3. 自主防災訓練実施費用への補助 4. 防災資機材の整備・修繕への補助【新規】

(3) 道路整備の促進【3,229,458千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
土木費	市道0139号線整備事業	1,979,051	三次救急医療機関への救急搬送時間の短縮や通勤、通学環境の改善、東部地区への相互アクセス向上を図るため、(仮称)真弓トンネル等の道路整備を着実に進める。 1. 茨城県への委託事業 (1) トンネル工事及び亀作町～真弓町の道路改良工事、橋りょう工事等 (2) 幡町～亀作町の環境調査等
	新宿天神林線整備事業	150,500	通勤や通学時の安全確保を図るため「通学路交通安全プログラム」に位置付け、早急に整備を進める。 1. 補強土壁工事 2. 峰山小学校入口交差点改良に係る路線測量、補償調査等
	栄町西山線整備事業	2,970	車両の円滑な通行と通学生徒の安全確保を図るため、計画的に太田一高前(市道3183号線)の道路整備を進める。 1. 路線測量
	街路維持修繕事業【新規】	5,291	塙坂(市道3023号線)の石張り路面について、安全性を確保するため路面補修工事を行う。
	市道等補修改良事業【拡充】	1,091,646	児童、生徒の通学路の安全確保や、市民生活の環境改善を図るとともに、防災、減災対策の観点による市道や橋りょうの補修改良を行う。 1. 道路維持(市道舗装工事、小規模補修工事等) 2. 通学路等安全対策(危険箇所等にガードレール、カーブミラーを設置) 3. 道路拡幅、改良(大門幹線、源氏川遊歩道等) 4. 長寿命化事業(新機初橋、刀細工橋の長寿命化工事等) 5. 低濃度PCB含有橋りょう塗膜改修工事(9橋) 6. 町会作業報償費【拡充】

(4) ニーズに対応した地域公共交通体系の構築【430,152千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
総務費	公共交通次世代技術導入事業	107,093	多様な移動ニーズに応じた効率的な運行や運転士不足への対応、環境に配慮した交通システムの構築、次世代技術と融合した魅力あるまちづくりを実現するため、自動運転車両やAIオンデマンド交通等の新しい技術の活用に取り組む。 1. 東部地区及び住宅地などで自動運転EVバスを運行 2. AI運行システムを活用した乗合タクシーの運行
	地域公共交通の確保事業	294,288	地域の特性や市民ニーズを反映した将来にわたり持続可能な交通体系を構築する。 1. 民間路線バスの維持・確保 2. 予約型AI乗合タクシーの運行 3. 路線バスを利用する学生へ通学定期券購入助成金を交付 4. 運転免許証自主返納者へ路線バスICカード・タクシー利用券を交付 5. 75歳以上の高齢者へバス利用促進助成金を交付 6. 公共交通空白地における有償運送事業者へ補助金を交付 7. 地域公共交通計画及び地域公共交通利便増進実施計画の更新
	中学生フリー定期券配布事業	9,765	子育て支援の一環として、市内バス停で自由に乗降できるフリー定期券を配布。路線バスで市内を周遊することで郷土愛の醸成や、東部地区商業地への集客及び公共交通機関の利用促進に繋げる。 1. 対象者 市内の中学校に通学する市内在住の中学生 873人予定
民生費	高齢者通院支援助成事業	4,229	自力で交通機関を利用して通院することが困難な一人暮らし高齢者並びに高齢者のみの世帯に対し、医療機関への通院に係るタクシー料金の負担軽減を図る。 1. 助成の内容 (1) タクシー料金の5割を助成 2. 対象となる医療機関 (1) 市内の各医療機関、市が指定する市外の医療機関 ※要支援・要介護認定者への助成（タクシー料金の8割を助成）については、介護保険特別会計で実施
教育費	小中学校遠距離通学支援事業	14,777	市内の小中学校に遠距離通学する児童生徒の送迎タクシー及び通学バスに係る経費に補助金を交付することで、子育て世帯の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な運営を図る。

## 6 行財政改革【605,750千円】

(1) 行財政の効率化と質の向上【605,750千円】

款	事業名	予算額 (千円)	事業概要
総務費	行政情報アプリ運用事業	4,875	行政情報アプリの運用により、行政情報窓口の一元化や利便性向上、行政事務の効率化を図る。 1. じょうづるさんナビ 2. じょうづるさんPay(プレミアム付商品券、学びのじょうづるさんパスポート事業等)
	DX推進事業	875	ノーコードツールを活用し、行政事務の効率化を図る。
歳入	ふるさと常陸太田寄附推進事業	600,000	本市の魅力の更なる発信に努めるとともに、本市返礼品の新規開拓・ブラッシュアップの取組みやふるさと納税サイト等におけるプロモーションを強化し、財源の確保を図る。

(2) その他の行財政改革

項目	前年度からの 削減額(千円)	内容
第三セクターの統合	△ 6,315	常陸太田産業振興株式会社に株式会社水府振興公社を統合、一般財団法人里美ふるさと振興公社を解散し、本市に3つある第三セクターを常陸太田産業振興株式会社1つにすることで、公共施設の効率的、効果的な管理運営を図る。
マタニティ・サポート119事業の実施	0	妊婦が、家族等のサポートが受けられない状況で緊急を要する事態となった際に、事前の登録情報をもとに救急車で産科医療機関へ搬送できるよう、安心して出産できる体制を整える。
西山研修所の閉鎖	△ 57,858	施設の老朽化に伴い、多額の修繕費等を要することや利用状況等を踏まえ、用途廃止をする。